

青い空に浮かぶ 白い雲 172

中学校の卒業式 3月18日(金) 小学校の卒業式 3月25日(金)
東大和市教育委員会 教育長 真如昌美

中学校 いつの間にか冬から春へ

春になり日が少しずつ長くなってきた。帰り道、四中の前を通ると生徒と出会う。日が長くなってからは顔がはっきりと見えるようになってきた。さらに、もっとよく見ると、2学期は大きな生徒の迫力ある姿が見られたのが、見えなくなった感じもする。ひよっとすると部活動に専念していた3年生が、後輩にその道を譲ったからかもしれない。などと考えながら歩く3月の夕暮れ。

間もなく先生とも別れていく中学3年生。中学生の成長は、早く、たくましく、学びの姿を変えていく。

小学校 上手になった登校

私は毎朝、「電車」と「モノレール」に乗って出勤をする。もっと言えば、モノレールの先頭車両の運転士の真後ろ。

どうしても、自分にはそこが仕事の始まり気分。なんでまた？ それは、その席から桜街道駅下を見下ろすと、子供たちが歩道を元気よく歩く姿が見えるから。

1年生の黄色い帽子と黄色いランドセルカバーを身に着けて。友達や6年生たちと一緒に歩くその姿は、入学したばかりとは違う元気のよさを感じられるほどに育ったように見える。その動きをモノレールから一瞬だけであっても見ることに、朝の幸せを感じるができるから。



令和三年度 東大和市立学校 新任者研修会 閉講式

小学校 16名 (男7・女9) 中学校 9名 (男5・女4)

令和四年二月 東大和市教育委員会

新任者研修会閉講式

東大和市教育委員会新任者研修会の修了、おめでとうございます。

コロナ禍での、この一年間、皆さん一人一人が初任者として、各学校で様々なことを頑張ってこられたことでしょうか。ご苦労様です。

初任者研修の最後ということで二つお話しします。

一つ目は「築城三年、落城三日」という言葉です。

皆さんは、この一年間、教員として頑張ってきました。しかし、これからの長い教員生活において、学ばなければいけないことは、まだまだ山ほどあります。

時間をかけて築いてきた城も、気を抜いてしまうとあっという間に落城してしまうというこの言葉の戒めを、皆さんが頭に置き、日々の研修を続けていくことを期待しています。

二つ目は、心身の健康です。

自分の健康管理はもちろん、周りの人への心配りも忘れない、日々を過してほしいと願っています。そうすることにより、お互いを尊重し合う雰囲気生まれ、働き甲斐も高まることでしょう。そのような環境であれば、子どもたちと共に「感性」を育て「磨く」ことも大いに期待されます。

どうぞみなさん。東大和市の教員として、本日の初任者研修の修了を校内の先生方と一緒に喜び、次のステップに向けて目標を掲げ、更に飛躍されることを願って、私の話と致します。

また、皆さんと必ずお会いしましょう。

(真如昌美)